

## 教師用指導案「アクティビティシート 26：フェアプレー」

- 対象： 小学校高学年
- 本時のねらい： フェアプレーとは何かを理解するとともに、スポーツにおいてだけでなく生活においても重要であることを理解する。
- 準備物： [オリンピック価値教育の基礎](#)、ワークシート
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳、学級活動 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】「フェアプレー」という言葉を聞いたことがありますか。それはどんな意味でしょうか。 あなたが考える「フェアプレー」の意味を書いてみましょう	本時はフェアプレーについて学ぶことを理解させる。 各自が思う「フェアプレー」の意味を考えさせる。 ワークシートに記入させ、小グループで意見を交換する。	ワークシート
展開① (10分)	2) フェアプレーとは何か 【発問】他の人の意見を聞いて、また資料を見て、どう考えますか。 【話し合い】フェアプレーをするのが難しいときはどんな時でしょうか。話し合ってみましょう。	「オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート 26」に書かれた意見を紹介する。 グループの他の人の意見も聞いて、自分の考え方を見直す。 どんな時にフェアプレーが難しいか考えさせ、ワークシートに記入させる。	「 <a href="#">オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート 26</a> 」 ワークシート
展開② (15分)	3) フェアプレーについて考える 【発問】「ボブスレーにおけるフェアプレー」の話を読んで、行動の意味を考えてみよう。 自分が負けるかもしれない時に、なぜそのような行動をしたのだろうか。この選手にとって、最も大切だったのは何だと思いますか。	お話を読んで考えさせる。 ワークシートにテーマを記載し、順を追って話し合わせる。	「 <a href="#">オリンピック価値教育の基礎</a> 」92ページより、モントリオール 1964 大会のボブスレーの話 ※その他の事例は、 <a href="#">日本オリンピック委員会(JOC)ウェブサイト</a> を参照
応用 (10分)	【発問】用具の良し悪しによって勝敗が大きく左右されるスポーツがある。これは「フェア」と言えるでしょうか。どんなスポーツがありますか。	具体的な種目を考えさせ、「フェア」とは何か考えさせる。 必要に応じてワークシートを活用する。	「 <a href="#">オリンピック価値教育の基礎</a> 」93ページ(参考) ワークシート
まとめ (5分)	「フェア」について学んだことを日常生活に活かす。	自分たちの生活の中でも、生かせることとして捉えられるように指導する。	